

こどもの居場所とは？



子どもたちにとって、家庭でも学校でもなく、

安心して過ごせる場所で地域の子どもたち同士や大人との交流ができる場所です。

こどもの居場所には下記のような機能を持って

地域の子どもたちが安心して過ごせる居場所が提供されています。



食べる

空腹を満たすための食事やおやつなどを提供される居場所です。

遊ぶ

さまざまな年齢の友達と遊んだり、1人でゆったりと過ごしたりできる居場所です。

学ぶ

本を読んだり、宿題をしたり、授業で学べないことを学ぶことができる居場所です。

なかよし川良っ子は毎月第2、第4水曜日（長期休暇を除く）に川良自治公民館で行われています。公民館に来る子どもたちは川良の子どもたちに限らず、近くの地区の子どもたちも集まり、宿題や遊んで過ごされています。地域の方々により運営をされており、地域と子どもたちとの交流が行われています。



なかよし川良っ子

代表者 interview



中村 豊子さん

立ち上げ当時、武雄小学校で放課後、老人会が学習支援をしていた時に支援の対象が3・4年生だったこともあり、他の学年の子どもたちの中には家に帰っても1人の子もいるだろうと思ったのがきっかけでした。公民館に来た子ども

ちはまず宿題をして、終わった子から遊んでいます。川良っ子を通じて子どもたちと遊んだりすることで元気をもらっています。子どもたちも顔を覚えてくれるので、顔を合わせたときに手を振ってくれたりしてくれるのが嬉しいです。

information

場所 武雄町大字富岡 10005 番地（川良自治公民館）

開催日 毎月2回（第2、第4水曜日）15:00～17:00

費用 無料

連絡先 090-8407-3824（中村さん）

代表者 interview



坂本 千登勢さん

ご飯を食べたくても食べられないという子どもたちがいるということを耳にして、お腹いっぱい食べて笑顔になってもらいたいというのが、始めたきっかけです。子ども食堂は2か月に1回など不定期に開催しています。子どもたちから「美味しかった!」とか「おかわり!」と言ってもらうと嬉しいですし、やっていたよかったです。子ども食堂で子どもたちを笑顔にすることと一緒に保護者さんたちも元気になってもらうように取り組めていけたらと思っています。



子ども食堂ふうらいさん

子ども食堂ふうらいさんは「子どもたちに笑顔を」をモットーに令和5年7月より活動。坂本さんをはじめ、5人のスタッフで運営されています。地域の子どもたちを対象に栄養満点のお弁当をテイクアウトで提供されています。

information

場所 朝日町大字廿久 4295 番地（朝日公民館）

開催日 2か月に1回程度 11:30～13:00
Instagramにてお知らせ

費用 小学生未満…無料 / 小中高生…100円 / 大人…300円

連絡先 080-6417-4813（坂本さん）

instagram



代表者 interview



小林 由枝さん

よりみちステーションを始めたきっかけは、子どもたちには、何を自分で考えて自分で決める放課後を過ごして欲しいと思い立ち上げました。活動内容としては、ノープログラム!子どもたちを大人の管理から解放するために、思い思いに遊んだり、駄菓子を食ったりと自分が見守ることができるように見守っています。ここに遊びに来た子が友達を誘って来たり、中学生や高校生になってからもふらっと来たりしてありのままの姿を見せてくれることが嬉しいです。



よりみちステーション
ぼちぼちや／くむくむ

子ども・若者が健やかに育つには地域の多様な世代との関わりが欠かせないという想いのもと、子どもの生活圏にあって日常的な関わりのできる小学生を中心とした放課後の居場所「よりみちステーションぼちぼちや」を永島公民館にて毎週水曜日の放課後に実施されています。また、民家を借りて「よりみちステーションくむくむ」も実施されています。

information

よりみちステーションぼちぼちや

場所 武雄町大字永島 15688 番地（永島公民館）

開催日 毎週水曜日 14:00～18:00/
長期休暇 10:00～18:00

費用 無料

よりみちステーションくむくむ

場所 武雄町大字武雄 5603 番地 8
開催日 月・火・木・金 13:00～18:00/
長期休暇 10:00～18:00

費用 無料
連絡先 090-1346-2000（小林さん）

facebook

